

# 福寿園だより

Vol. 53  
平成25年4月10日発行



- ◆特別養護老人ホーム福寿園…………… 定員100名  
(うちショートステイ20名)
- ◆ケアハウスさくら荘…………… 定員30名
- ◆福寿園デイサービスセンター…………… 定員42名  
(うち認知症12名)
- ◆福寿園ヘルパーステーション
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集  
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70  
TEL (0244)25-2811  
FAX (0244)25-2812  
URL <http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/>  
MAIL [fukujuen@chive.ocn.ne.jp](mailto:fukujuen@chive.ocn.ne.jp)

応援職員の皆さん  
ありがとうございます!  
ございます!



東日本大震災以降、慢性的な職員不足が続く中、「介護職応援職員派遣事業」により、各地の介護職員の皆さんから応援をいただいております。

ありがとうございます。

法人使命の  
実現のために

常務理事兼福寿園施設長

大内 敏文

福寿園・さくら荘に着任して1年、ようやく昨年10月に震災前の定数に戻すことが出来ました。しかし、職員の不足は解消されず少数精鋭の職員で、一人ひとりの固い使命感を持って1年を迎えられたことに感謝申し上げます。

今年度も法人使命の実現のため様々な事業を計画しています。1点目は、長年の要請であった鹿島区万葉園にショートステイを含め40床増床に着手いたします。2点目は、甚大な被害を受けた小高区梅の香復旧修繕工事を25年度内に完了します。3点目に、専門職を育成しながら、定着化を図り人材確保に努めてまいります。また、私たちは原発事故で壮絶な避難を余儀なくされました。今後の火災や自然災害が発生してもご利用者や職員の受入を県内の施設で対応するための災害時施設相互応援協定の組織化と加入を勧めてまいります。

精神的にも厳しい環境が続きますが、役員一同、「今、がんばらなければ」との思いで事業に取り組んでまいりますのでご支援、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

## チューリップの球根から 芽が出ました！

以前、ボランティアのむさしの会さんが利用者の皆さんとチューリップの球根を植えてくださいました。その球根から芽が出てきました。

なかなか芽が出てこなかったため、もうだめなのかと少し諦め気味だったのですが、やっと出てきてくれました。

毎日鉢植えの様子を観察している利用者さんは「芽がでたよ。」ととても喜ばれていました。

出てきてくれた芽を利用者の皆さんと大切に育てていきたいと思います。

これからの成長が楽しみですね♪



## チョコレートフォンデュ

3月10日にホワイトチョコレートフォンデュを作りました。湯煎で溶かしたチョコレートに、プチシュークリームをつける簡単なおやつ作りでしたが、利用者の皆さんはとても喜んで美味しそうに召し上がってくださいました。

「昔はこんなもの無かったからおもしろいし、おいしくていいね。」との感想をいただきました。

今回はホワイトデーが近いということもありホワイトチョコレートフォンデュ作りでしたが、今後もその季節にあったおやつ作りを行い、利用者の皆さんが笑顔になる瞬間を増やしていきたいです。

## 福寿園・万葉園 家族会合同懇談会

3月2日(土)に福寿園・万葉園家族会合同懇談会がロイヤルホテル丸屋で開催されました。震災後、初めての懇談会となり、新たに入所された方のご家族の皆様、27名が参加されました。

普段はあまり交流の機会がありませんでしたが、今回の交流会では万葉園入所者のご家族も含め、多くの方々と交流を図ることが出来ました。また、家族会からの協賛により行なわれた活動報告や、利用者様の誕生日にプレゼントされたフラワーアレンジメントが好評であり、すばらしい笑顔を見ることが出来た事等を報告致しました。

これからも、福寿園に入所できて良かったと言われる施設作りをして行きたいと思っておりますので、ご協力、ご支援の程、よろしくお願致します。



## かけはし

## 在宅介護の 在り方を考える

福寿園居宅介護支援センター

東日本大震災から約2年。その間に南相馬市もだいぶ高齢化が進みました。震災前は子供、孫、ひ孫等と同居し

3世帯で暮らしていたという方でも、家族が仕事や学校の関係等で避難しており、高齢者世帯や独居となり、今後の生活に不安を感じ、介護者が体調を崩したり、急に用事ができた時にどうしたらいいのかという緊急時の心配をされる方が増えています。

地域の医療や福祉サービスはまだ完全に機能している状態ではなく、需要に対して供給が追いつかない状態です。希望通りのサービス利用に結びつかず、利用に至るまで数か月待ちになっってしまったら、医療依存度が高く頻回の訪問看護が適切であると思われる場合でも十分な利用ができず、家族の負担が大きくなっています。

バリアフリーの仮設住宅ができ、状態が安定したので戻ってきたいという方もおり、これからはますます福祉サービスの需要が増えていくと思われまます。介護が必要となっても住み慣れた地域で安心して暮らすことができる環境をできるだけ早く整えられるよう、福祉に携わる者として一步一步努力していきたいと思っております。

# ケアハウス さくら荘

## 高齢者のための 健康講座

2月18日(月)に健康講座(転倒予防の講義と体操)を開催し、27人の方に参加頂きました。講師に南相馬市健康づくり課田中様を迎え、参加者の皆さんは楽しく転倒予防について学ぶことができました。



## 手芸クラブ作品紹介

手芸クラブ手作りのクッション30個が出来上がりました。さくら荘食堂の椅子に置き、皆さんからとても喜ばれています。



## 日本財団福祉車両整備事業より 車両の助成を受けました

特別養護老人ホーム福寿園にエブリィ、福寿園ヘルパーステーションにアルトの計2台が納車されました。この車両のロゴのように笑顔でご利用者様のニーズに応じていけるよう努力いたします。法人職員一同、心より御礼申し上げます。



# ハッピーデー (福寿園デイサービス)

## デイサービス新年会

デイサービスでは1月行事として、少しでも皆さんに『お正月気分』を楽しんでいただきたい、との主旨で1月8日(火)〜12日(土)まで新年会を開催しました。まずは職員が仕事終了後に練習した『足芸』を披露しました。



仰向けに寝そべった状態で足に着物を着せ、踊っているように見せるものですが、見た目以上に重労働。しかし、利用者の皆さんが手を叩いて喜んでくださるのを間近で感じる事ができ、頑張った甲斐がありました。

その後は、昔懐かしいお正月遊びを行いました。コマ回し、福笑い、すごろく、干支合わせの4種類を準備し、グループ毎に競い合っていました。ゲーム優勝者へは職員手作りのお年玉(メッセージ入りの素敵な袋です)

をお渡ししました。少し時間が足りなかつた事が残念ですが、皆さん童心に返って楽しむ事ができたようです。デイサービスでは、今年も皆さんに喜んでいただけるような行事やレクを企画、実施していきたいと思っております。

## 原町女性合唱団の皆様

3月4日(月)に原町女声合唱団の皆様(16名)による演奏の披露がありました。

雛祭りの時期なので、プログラムの中に『うれしいひなまつり』等の歌を取り入れてくださいました。普段あまり合唱を聞く機会がない為利用者の皆さんは興味深く聞かれており、一緒に口ずさんでいました。「生で聞くのも良いもんだな」との感想もいただきました。

途中に手遊び等、一緒に参加できるプログラムが入っていたので、飽きることなく楽しく過ごせました。

最後にはタオルを寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。

原町女性合唱団の皆様、ありがとうございました。また素敵な演奏をお聞かせください！





職員内部研修

# 救急救命講習を開催しました

福寿園では、職員の知識と技術の習得のために、年3回、内部研修を実施しています。2月には南相馬消防署職員を講師にお招きし、全職員が心肺蘇生法、AEDの使用法などを勉強しました。

福寿園のロビーにもAEDが設置してあります。万が一の時に焦らずに救命処置が行えるよう、一人ひとりが心肺蘇生とAEDの使用手順を確認し、実技を行いました。

119番通報から救急車が到着するまでに適切な処置を行うと、命を取りとめる可能性が高くなります。今後も定期的に講習会を開催し、利用者の皆さんが安心して過ごせるよう努めて参ります。

## こんな心配ありませんか？

- 一人暮らしだが、家事をするのが大変になってきた。
- 近所の高齢者が心配。
- 体調が悪く、寝たきりへの不安がある。
- 財産の管理に自信がない。
- 介護の悩みがあるが、どこに相談していいのかわからない。

まずはお電話ください

原町東地域包括支援センター (特別養護老人ホーム福寿園内) ☎24-3390

こんにちは

原町東地域  
包括支援センター  
です!

地域包括支援センターは高齢者の皆さんはもちろん、そのご家族や高齢者の近所にお住まいの皆さんもご相談いただけるセンターです。  
介護や福祉、医療などに関すること、どこに相談したらよいかわからない心配ごとや悩みは、まず地域包括支援センターにご相談ください。相談内容に応じて適切な機関と連絡を取り、皆さんへ必要な情報やサービスの提供、関係機関の紹介等を行って、問題の解決に努めます。

いつもありがとうございます  
ございます

### 寄付 (12月23日～3月13日)

- ◎佐藤 栄俊様 (小高区岡田) 寄付金
- ◎清川 貞子様 (原町区益田) 寄付金
- ◎川崎 要様 (原町区萱浜) 寄付金
- ◎洪佐 敏政様 (原町区上洪佐) 寄付金
- ◎馬場 利夫様 (原町区牛越) 寄付金
- ◎鈴木 一吉様 (小高区岡田) 寄付金

### 寄贈 (12月23日～3月13日)

- ◎井出富美子様 (東京都八王子市) 絵画
- ◎木村まさ子様 (原町区旭町) コーヒー、お菓子
- ◎飯綱町観光協会様 (長野県上水内郡飯綱町) りんご
- ◎全国共済農業協同組合連合会 福島本部様 (福島市飯坂町) 車椅子
- ◎井草中学校厚生部 部長 中野ひとみ様 (東京都杉並区) タオル
- ◎小林 久夫様 (原町区益田) タオル

### ボランティア (12月23日～3月13日)

- ◎舞踊 風の会様
- ◎落語 明治大学落語研修会様
- ◎歌の集い (第二水曜日) 南地区福祉委員会様
- ◎フラダンス 高平生涯学習センターフラダンス教室様
- ◎太鼓 相馬野馬追太鼓様
- ◎歌と踊り マスコット会様
- ◎マジック 原町マジック研究会様
- ◎合唱 原町音声合唱団様
- ◎軽介助 鈴木良子様
- ◎鈴木 幸子様 (原町区萱浜) 巾着袋
- ◎原町女声合唱団 代表 高倉紀子様 (原町区西町) タオル

## 編集後記

新年度になり、職場には新しい職員が配属されました。  
福祉の道を選んだ皆さん、その熱い志を失うことなく、頑張ってくださいね。  
先輩職員も一緒に頑張ります。

